

令和5年度の重点課題

○男子は、「立ち幅跳び」において全国平均値より下回っている。  
 ○女子は、「立ち幅跳び」「ボール投げ」において県平均値より下回っている。  
 ○運動習慣によるアンケートによると、男子の運動がやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が6.2%で、女子の運動がやや嫌い、嫌いと答える児童の割合は17.81%である。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○跳躍力の向上を狙い、グラウンドの段差を利用した「川上ジャンプチャレンジ」を実施した。  
 ○投力の向上を狙い、ジャベリックボールを利用した「川上ロケットチャレンジ」を実施した。  
 ○教員も児童と共に外遊びをする機会を増やした。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.68	22.07	36.87	43.51	53.18	9.25	157.92	22.11	56.98	第5学年	17.90	20.85	42.95	40.69	41.68	9.56	149.42	13.49	58.89

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.68	22.07	36.87	43.51	53.18	9.25	157.92	22.11	56.98	第5学年	17.90	20.85	42.95	40.69	41.68	9.56	149.42	13.49	58.89

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	74.65	12.68	8.45	4.23	第5学年	58.06	29.03	11.29	1.61

学校独自の意識調査

川上小学校では、全児童を対象とした「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか?」という意識調査を実施した。

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
全学年	66.80	24.35	7.42	1.43

重点課題

情意面での課題

○男子の運動がやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が12.68%である。(前年度比6.48%悪くなった)  
 ○女子の運動がやや嫌い、嫌いと答える児童の割合が17.81%である。(前年度比4.91%良くなった)

体力面での課題

○女子は、「ボール投げ」において全国平均値、県平均値を下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○各学年の実態に応じて、ボールを扱う教材において、投げる機会を十分に確保したり、ルールや場の設定を工夫したりすることで、全ての児童に投げることを楽しませていく。  
 ○体育科において、児童が楽しめるような授業づくりを目指していく。

体育の授業以外で行う取組内容

○体育委員会が主体となり、投力の向上を図る取組を実施する。  
 ○休憩時間を活用し、投力の向上を図る取組を実施する。  
 ○全児童を対象とした意識調査を実施する。

令和7年度の重点目標値

○新体力テストの児童質問紙において、運動がやや嫌い、嫌いと答える児童の割合を男子、女子ともに11%以下にする。  
 ○学校独自の意識調査において、運動が好き、やや好きと答える児童の割合を90%以上にする。  
 ○「ボール投げ」を県平均値かつ全国平均値以上にする。